



グループで2,500以上のドラッグストア店舗に AED を設置

～2013年より設置を開始し、お客さまや地域の方々の救命処置に努めています～

ウエルシアホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:桐澤英明、以下ウエルシア)は、グループのドラッグストア2,578(2024年5月末時点)の店舗に AED を設置し、心臓突然死の減少に努めていますことをお知らせします。



ウエルシア薬局店舗の AED



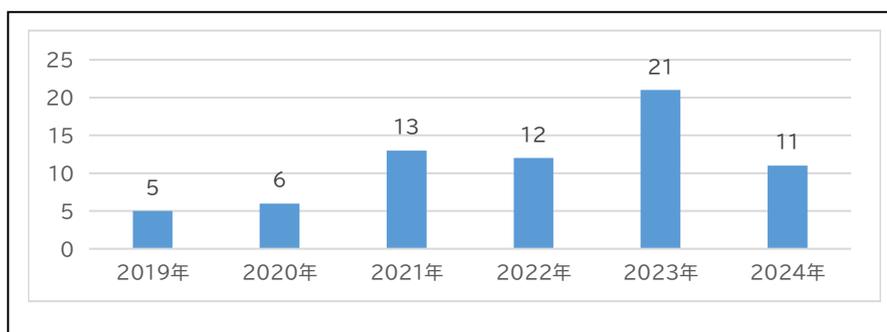
AED20周年記念ロゴ

(AED20周年記念企画実行委員会 提供)

今年は、AED を一般の人が使用できるようになってから20周年目にあたり、公益財団法人日本 AED 財団ら AED 普及啓発を推進する団体、企業からなる AED20周年記念企画実行委員会では「まず呼ぼう、AED」のキャッチコピーのもと単なる知識ではなく、救命のための行動を起こすことの大切さを広げるために取り組まれています。

[AED20周年記念企画実行委員会の AED20周年記念サイト](#)

ウエルシアでは、2013年以来設置を開始し、現在2,500以上のグループのドラッグストアの店舗において AED を設置してきました。地域の健康を支える存在を目指すとともに、多様性を重要な企業文化としていることから、地域の皆さまが、ご健康の状態に関わらず安心してお買い物をしていただけるよう環境を整備する目的でこれまで AED を設置してきました。お客さまや近隣にお住まいの皆さまが、万一突然の心肺停止の状態に見舞われた際に救命処置がなされる環境を整備するとともに、社員に対しても AED の講習を実施し、不測の事態に備えています。これまでに、毎年店舗や店舗付近において AED を使用するに至り、複数の方々の救命につながりました。



ウエルシア薬局店舗でのAEDの使用回数

8月10日は公益財団法人日本心臓財団が提唱する「[健康ハートの日](#)」(現在は、日本心臓財団、日本循環器学会、日本循環器協会、日本 AED 財団で啓発活動を実施)であることから、心臓病を予防するための意識向上や生活習慣の見直し、AED や心肺蘇生に関わりさまざまな啓発の活動が取り組まれています。ウエルシアにおいても引き続き AED の設置を拡大するとともに、万一の際に、従業員がとっさに動くことができるように社内教育に努め、心臓突然死が減少し続けていくことに努めてまいります。



社内でのAEDの講習のようす

ウエルシアグループでは、2030年のありたい姿として「地域 No.1 の健康ステーションの実現」を目指し、地域の皆様の健康増進に取り組んでまいります。

■ウエルシアホールディングスについて

ウエルシアホールディングスは、企業理念「お客様の豊かな社会生活と健康な暮らしを提供します」のもと、主に調剤併設型ドラッグストアチェーンの運営を行う企業の持株会社です。「調剤併設」「カウンセリング営業」「深夜営業」「介護」の4つの柱をビジネスモデルとしたドラッグストアを全国45都道府県に約 2,850店舗展開しています。

ウエルシアホールディングス Web サイト：<https://www.welcia.co.jp>

店舗一覧：<https://stores.welcia.co.jp>